



いま、やるべきことをやる。

2002年、日本最大級のコンバインダムである竜門ダムが完成。
本体工事期間10年半、日数にすると約3800日。
もしもあの日、誰かひとりでもあきらめていたら、
この景色は生まれていませんでした。

私たちのつくるものは、すべて一点もの。

同じ「現場」はひとつも存在しないから、

どんなにどんなに準備しても、想定外の問題が起きてしまう。

そのとき、一番重要になるのが「現場力」。

いま目の前にある問題乗り越えるためには、どうすべきか。

一人ひとりがやるべきことを冷静に考え、発見し、行動する。

そうすれば、いつかこのダムのように答えにたどり着く日がくる。

この先、どんな時代になるかわからない。

でも、どの時代にも終わらない現場なんてありませんでした。

大丈夫。解決できない問題なんて、きつとない。

いまやるべきことを1日1日積み重ねた先に、

未来はつくられる。だから今日も、

磨け、現場力。